



向日市議会議員

あすかいけいこ

THINK♡GLOBALLY♡ACT♡LOCALLY

シンクグローバリー アクトローカリー
地球的に考え行動は地域で！ 2064号

お元気ですか？



2023年
スタートしました！
あたたかい
政治。
住み良い
向日市。
育ていきます♡



京都新聞

2022年(令和4年)2月23日 水曜日

東日本大震災復興 コンサートで支援

向日の市民楽団に感謝状

釜石市から 結成10年 祝いの印

東日本大震災の復興支援コンサートを続けてきた向日市の市民楽団にこのほど、通い続けた岩手県釜石市から感謝状が贈られた。

コロナ禍でこの2年、コンサートは開けていないが、結成10年を迎えた楽団に対する感謝と祝いの印に、団員たちは「早くコンサートを再開して、また応援したい」と気持ちを新たにしている。



続けてきた東日本大震災の復興支援コンサートに対して釜石市から感謝状をもらって市民楽団「歌うたう猫」メンバー(向日市役所)

震災で大きな被害が出た釜石市の母子支援施設「ママハウス」を応援しよう、12年春に初めて訪問。津波に流された産院の助産師たちがつくった施設で、メンバーはそ

市内の居酒屋などで歌い手をスカウトするなど仲間を助け、新たに桐村正春さん(80)＝寺戸町＝も団長に加わり、メンバーは中学生から80代まで約40人。毎月、寺戸公民館で練習に励んでいる。

うたう猫」。団長の尾本明美さん(71)と向日市議の飛鳥井佳子さん(70)＝いずれも寺戸町＝が2012年に結成した。

の後も毎年、施設を訪れ、コンサートの開催やママハウス関係など交流を深めてきた。

コンサートでは東北への思いを込めたオリジナル曲も披露し、得た収益はママハウスを

通じて釜石市に寄付してきた。

尾本さんと桐村さんは、「10年続けてきてよかった。団員はみな高齢になってはきたが、復興に役立つ活動を少しでも長く続けたい」と話している。

高年齢になってはきたが、復興に役立つ活動を少しでも長く続けたい」と話している。

福島のことば。 みんなのことばです！





昨年、平和行進250回達成！
 「飼い主のいない犬・猫の避妊去勢補助事業」
 もようやくできました♡ご活用下さいネッ



2022/05/15

これまで 総務委員長、文教委員長をしましたが
 昨年、始めて厚生委員長となり、コロナ対策や、
 国民健康保険、介護保険、福祉医療、
 障がい、高齢者福祉、地域福祉、
 保育所、保健、等、しっかりとがんばり、
 また、ゴミの減量、環境の保全へ
 として環境衛生組合議会議員



{2022年} として、JR向日町駅や阪急洛西口等の整備の
 {思い出} ためのまちづくり特別委員として、議案審議のあり方
 検討特別委員会副委員長として、働りました！



東日本大震災復興支援
 楽団も、今年12周年を
 迎え、はりきって歌います♪

子育て支援、防災対策、平和事業、
 ゼロカーボンシティやジェンダー社会
 づくり等々、全かたでがんばります。



九期、36年目です！

元
 気
 印♡
 エイ
 エイ
 オイ！

2023年一月一日 飛鳥井 佳子